

教えて 私の代替案 ver.2

枚方市議会議員

奥野みか

すべての人々が、「今」を輝いて生きていける社会をつくる

市庁舎は誰のためにあるのか ～⑤街区移転に固執せず、④街区建替えという合理的選択を～

2026年1月14日付の読売新聞に「枚方市庁舎移転か建て替えか」と題する記事が掲載されました。

記事が指摘している通り、市庁舎の老朽化は待ったなしの状況です。一方で、⑤街区（北河内府民センター跡地）への移転を前提とした市の方針は、条例否決から3年以上を経ても、市民・議会の合意を得られていません。停滞の最大の理由は、「なぜ、わざわざ府有地を高額で買う必要があるのか」「市がすでに持っている④街区の市有地を、なぜ使わないのか」という、極めてシンプルで、しかし答えが示されない疑問にあることも示されています。

私も「十分な市有地があるのに、府の土地を取得する必要はない」「市民の財産である市有地を手放すべきではない」と考え、④街区を活用した「段階的・現実的」な庁舎整備を代替案と提案してきています。そして、この間、議会で出されたご意見等も踏まえた「代替案ver.2」が下記の内容です。

これは、不要な高値買収を避け、市有財産を守り、防災拠点整備を着実に進める、最も合理的で説明可能な選択肢です。そして、大阪府民でもある枚方市民にとって最も望ましい対応方針は以下の通りだと考えています。

- ▶枚方市役所新庁舎は市有地で建設します。
- ▶北河内府民センター跡地への移転は行いません。
- ▶ですから、北河内府民センター跡地は大阪府で活用してください。
- ▶活用にあたっては、枚方警察が2署体制に分割され、新しい交野警察署が整備されましたが、枚方警察署は元のままです。老朽化が著しく、生活安全課はプレハブで執務され、エレベーターもなく、劣悪な状況にある枚方警察署の建て替えに、ぜひ活用してください。
- ▶売却を検討されるなら、新警察署を整備した後の、現枚方警察署用地を検討してください。

